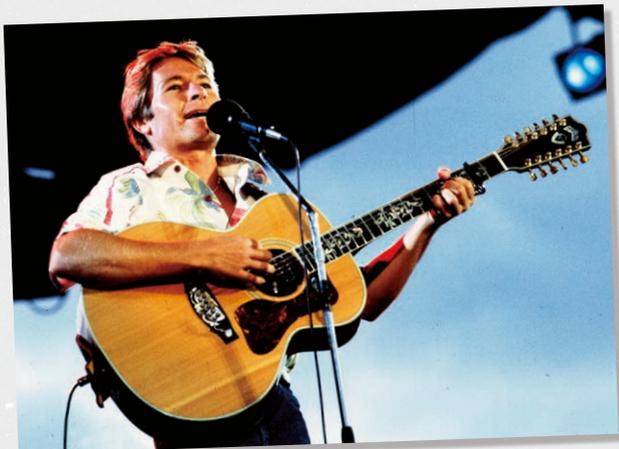


ギター・コレクション

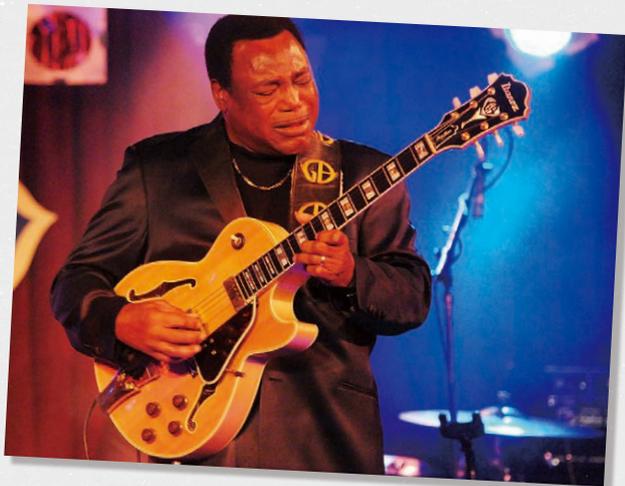
ギターには、クラシック・ギター（▶ p.28-）の他、フォーク・ギター、フラメンコ・ギター、エレクトリック・ギターなどがあります。クラシック・ギター、フォーク・ギター、フラメンコ・ギターは、ナイロン^{げん}弦や金属弦などを指やピックではじいて発音しますが、エレクトリック・ギターは弦の振動^{しんどう}を電気信号に変え、アンプを介してスピーカーから発音する仕組みです。クラシック・ギター、フォーク・ギター、フラメンコ・ギターをまとめて「アコースティック・ギター」と呼ぶことがあります。



フォーク・ギター ジョン・デンバー

フォーク・ギターはボディがクラシック・ギターよりもやや大きく、ネックの幅^{はば}は細くなっています（写真は12弦のフォーク・ギター。通常は6弦）。

ジョン・デンバーは「カントリー・ロード（▶ p.64）」の作詞・作曲者の一人。



エレクトリック・ギター ジョージ・ベンソン

写真のエレクトリック・ギターはボディの中が空洞でヴァイオリンのようなf字孔^{こう}が開いているタイプ。

フラメンコ・ギター ヴィセンテ・アミーゴ

フラメンコ・ギターはクラシック・ギターと形状はよく似ていますが、音色^{ねいろ}（おんしょく）は異なります。



エレクトリック・ギター スティーブ・ヴァイ

写真のエレクトリック・ギターはボディの中に空洞^{くうどう}がない“ソリッド・ギター”と呼ばれるタイプ。

